

2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年2月14日

上場会社名 パスロジ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4426 URL <https://www.passlogy.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 秀治
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 鈴木 祐介 TEL 03 (5283) 2263
中間発行情報提出予定日 2024年3月29日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の業績(2023年7月1日~2023年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	177	2.6	△3	ー	3	△89.7	16	△55.8
2023年6月期第2四半期	172	△19.1	27	△38.2	32	△34.6	37	△19.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	8.21	ー
2023年6月期第2四半期	18.57	ー

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第2四半期	740	468	63.3	234.51
2023年6月期	723	462	63.9	231.12

(参考) 自己資本 2024年6月第2四半期 468百万円 2023年6月期 462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	ー	0.00	ー	14.00	14.00
2024年6月期	ー	0.00			
2024年6月期(予想)			ー	ー	ー

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注2) 2024年6月期の期末及び合計の配当金額は未定であります。

3. 2024年6月期の業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	382	7.8	1	△96.8	14	△76.0	9	△83.9	4.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	2,000,000株	2023年6月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	600株	2023年6月期	600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	1,999,400株	2023年6月期2Q	1,999,400株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間(2023年7月1日から2023年12月31日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症対策が緩和された結果、経済活動の正常化が進み、景気の持ち直しの動きが見られました。しかしながら、長期化するウクライナ情勢に加えイスラエル・ガザ紛争の発生により、不安定な国際情勢は継続しており、資源価格の高騰や円安・ドル高を基調とした為替変動による物価上昇には十分注意すべき状況です。

当社が属するITセキュリティ業界では、不安定な国際情勢が原因と考えられるサイバー攻撃が、政府機関や大企業だけでなく、地方自治体や医療機関、大企業のサプライチェーンである中小企業にも拡大しており、情報漏えいや「ランサムウェア(注1)」等の被害報告が続いております。このような状況に対処するために、各省庁や業界団体は、情報セキュリティに関するガイドラインを公開し、サイバー攻撃の起点となる「不正アクセス」への対策として「多要素認証(注2)」の導入を要請しています。その結果、認証セキュリティ製品の需要が喚起されております。

このような市場・経営環境の中で、当社の主力である認証セキュリティ製品「PassLogic」は、業務システムやクラウドサービスへのリモートアクセスや、Windows端末へのログインにおいて、「不正アクセス防止に最適な本人認証システム」として、広告宣伝及び販売促進活動を通じた新規顧客の獲得や、既存顧客による追加案件の獲得に向けた営業活動等を進めております。特に広告宣伝及び販売促進活動については、当事業年度より予算を増額し、当第2四半期累計期間においては、Webメディアを中心とした広告宣伝やセミナー講演等の活動を通じて、主に企業や団体等のシステム管理者やシステム構築事業者に、PassLogicの有用性及び独自性を訴求してまいりました。また、営業マーケティング体制を刷新し、広告宣伝活動において獲得した見込み顧客に対して、積極的なアプローチを実施しております。しかしながら、これらの施策の売上に対する効果については、顧客による製品選定やシステム導入の期間を考慮すると、当第2四半期累計期間においては、まだ限定的だと認識しております。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は177,195千円(前年同期比2.6%増)、営業損失は3,949千円(前年同期は営業利益27,625千円)、経常利益は3,295千円(前年同期比89.7%減)、四半期純利益は16,411千円(前年同期比55.8%減)となりました。経営成績は、当事業年度の当社計画通りに進捗しております。なお、投資有価証券売却益20,910千円を特別利益として計上しております。

当社の事業セグメントは、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(注1) ランサムウェアとは、企業や官公庁、自治体、病院等の業務システムに侵入し、情報資産を暗号化して利用不可能な状態にしたうえで、それを復元することと引き換えに金銭等を要求するソフトウェア、又はこういったソフトウェアを利用した攻撃のことをいいます。

(注2) 「知識」、「所有物」、「生体」の認証要素のうち、複数の認証要素を使って認証する方式です。1要素のみで認証するよりも不正アクセスが起りにくいとされております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は193,924千円で、前事業年度末に比べ31,242千円減少しております。預け金の減少23,144千円、売掛金の減少10,265千円、現金及び預金の増加6,505千円が主な変動要因であります。

(固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は546,570千円で、前事業年度末に比べ48,553千円増加しております。投資有価証券の増加34,673千円、ソフトウェア仮勘定の増加19,860千円が主な変動要因であります。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は170,514千円で、前事業年度末に比べ7,464千円増加しております。前受収益の増加3,527千円、未払法人税等の減少1,637千円が主な変動要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は101,092千円で、前事業年度末に比べ3,051千円増加しております。繰延税金負債の増加10,532千円、長期借入金の減少5,718千円、長期前受収益の減少1,762千円が変動要因であります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は468,887千円で、前事業年度末に比べ6,794千円増加しております。その他有価証券評価差額金の増加18,374千円、繰越利益剰余金の減少11,579千円が変動要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比較して6,505千円増加し、69,039千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は57,822千円(前年同期比15,548千円減)となりました。主な変動要因は、税引前四半期純利益23,686千円、減価償却費の計上22,950千円、預け金の減少額23,144千円、投資有価証券売却益20,444千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は18,560千円(前年同期比34,143千円減)となりました。これは、投資有価証券の売却による収入105,567千円、短期貸付金の回収による収入5,050千円、投資有価証券の取得による支出91,704千円、無形固定資産の取得による支出37,473千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は32,756千円(前年同期比9,997千円減)となりました。これは、配当金の支払額27,991千円、長期借入金の返済による支出4,765千円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2024年6月期の通期の業績予想につきましては、2023年8月14日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,534	69,039
売掛金	41,266	31,000
前払費用	8,272	8,112
預け金	104,957	81,812
その他	8,136	3,958
流動資産合計	225,167	193,924
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,266	9,266
減価償却累計額	△1,552	△1,943
建物(純額)	7,713	7,323
構築物	815	815
減価償却累計額	△85	△113
構築物(純額)	729	701
工具器具備品	308	308
減価償却累計額	△154	△185
工具器具備品(純額)	154	123
土地	29,855	29,855
有形固定資産合計	38,453	38,004
無形固定資産		
ソフトウェア	81,176	76,330
ソフトウェア仮勘定	16,528	36,388
無形固定資産合計	97,704	112,719
投資その他の資産		
投資有価証券	345,243	379,916
差入保証金	15,739	14,715
長期前払費用	876	1,214
投資その他の資産合計	361,858	395,846
固定資産合計	498,016	546,570
資産合計	723,183	740,494

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第2四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	10,483	11,436
未払金	13,121	11,660
未払費用	28,296	28,766
未払法人税等	6,903	5,265
未払消費税等	3,592	4,530
前受収益	79,958	83,485
その他	20,695	25,368
流動負債合計	163,050	170,514
固定負債		
長期借入金	47,598	41,880
繰延税金負債	22,407	32,940
長期前受収益	28,035	26,272
固定負債合計	98,040	101,092
負債合計	261,091	271,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	273,325	261,745
利益剰余金合計	298,325	286,745
自己株式	△240	△240
株主資本合計	398,085	386,505
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	64,007	82,381
評価・換算差額等合計	64,007	82,381
純資産合計	462,092	468,887
負債純資産合計	723,183	740,494

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	172,736	177,195
売上原価	49,844	53,331
売上総利益	122,891	123,863
販売費及び一般管理費	95,265	127,812
営業利益又は営業損失 (△)	27,625	△3,949
営業外収益		
受取利息	0	20
受取配当金	4,910	7,790
その他	220	60
営業外収益合計	5,131	7,871
営業外費用		
支払利息	425	451
支払保証料	180	149
その他	26	25
営業外費用合計	633	626
経常利益	32,123	3,295
特別利益		
投資有価証券売却益	34,571	20,910
特別利益合計	34,571	20,910
特別損失		
投資有価証券売却損	10,992	466
減損損失	—	53
特別損失合計	10,992	519
税引前四半期純利益	55,703	23,686
法人税、住民税及び事業税	17,989	6,458
法人税等調整額	589	816
法人税等合計	18,578	7,274
四半期純利益	37,124	16,411

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	55,703	23,686
減価償却費	16,875	22,950
減損損失	—	53
受取利息及び受取配当金	△4,910	△7,810
支払利息	425	451
投資有価証券売却損益 (△は益)	△23,579	△20,444
売上債権の増減額 (△は増加)	3,150	10,265
未払消費税等の増減額 (△は減少)	80	937
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,503	373
預け金の増減額 (△は増加)	51,670	23,144
前受収益の増減額 (△は減少)	△1,892	3,527
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△8,942	△1,762
その他	1,996	3,150
小計	89,074	58,524
利息及び配当金の受取額	4,910	7,820
利息の支払額	△392	△425
法人税等の支払額	△20,220	△8,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	73,371	57,822
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期貸付金の回収による収入	—	5,050
無形固定資産の取得による支出	△29,040	△37,473
投資有価証券の取得による支出	△156,122	△91,704
投資有価証券の売却による収入	132,459	105,567
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,704	△18,560
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△4,765	△4,765
配当金の支払額	△37,988	△27,991
財務活動によるキャッシュ・フロー	△42,753	△32,756
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△22,086	6,505
現金及び現金同等物の期首残高	80,286	62,534
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,200	69,039

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。